

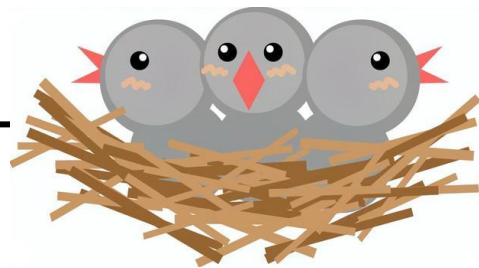
「神の愛」 —先週の講壇より—

「神はそのひとり子を賜ったほどに、この世を愛して下さった。それは御子を信じる者がひとりも滅びないで、永遠の命を得るためである。」ヨハネ3:16【口語訳】

テレビを見ていたら、動物のユニークな生態というような番組をやっていました。それは、カッコウが自分の子を全く別の種類であるクロオウチュウに育てられるというものです。カッコウは、クロオウチュウの巣を見つけると、親鳥が留守のすきに、自分の卵を知らん顔して置いていきます。その卵は、クロオウチュウの卵よりも先にかえって、クロオウチュウの親鳥にエサをせがみます。まさかその子が他人（他鳥？）の子とは知らずに、親鳥はその子のためにエサを探しに行く。そしてさらに驚くことには、そのすきに、今度はカッコウのヒナが、まだかえっていないクロオウチュウの卵を次から次へと巣の外に投げ捨ててしまい、自分だけでその巣を占領してしまうのです。戻って来たクロオウチュウの親鳥は、卵が無くなったことを不思議に思いつつも、とにかくそのヒナのためにエサをせっせと運び、育てるのです。

クロオウチュウの親鳥は、何も知らないから、まったく関りのないカッコウの子を一生懸命に育てます。しかし神様が注いでくださった愛は、そうではありません。私たちが罪がある者であることを知っているのに、そして神様にとって価値なき者であることを分かっているのに、一人子の命を与えたもうほどに愛してくださいました。なんという偉大なる愛でしょう。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2024年1月28日

オレンジ郡 キリスト教会

礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org
4872 Bishop St, Cypress, CA 90630
Facebook: オレンジ郡キリスト教会
ホームページ: www.occc.org



[教会年間聖句]

「主を仰ぎ見て、光を得よ」

詩篇34:5

☆ 集会案内 ☆

日曜礼拝 : 09:30-10:20

礼拝は短縮して持たれています。
礼拝後のバイブルスタディ、平日のクラスなどは、現在休止しています。

